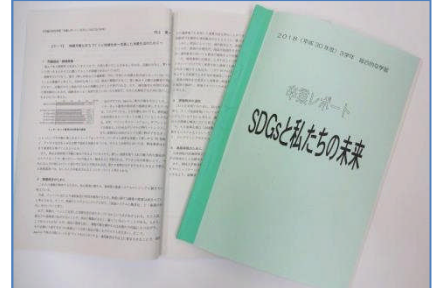


3 卒業レポート～SDGs と私たちの未来～

これまで学んできたこととSDGsの課題を踏まえ、自分が将来どんな社会貢献ができるかを考え、一人一人がレポートを書きました。1月17日には熊野小・山南小との合同授業研究会で「レポートレベルアップ会議」を開き、友達やスーパーアドバイザー（至誠中の先生）から作成中のレポートを改善するためのアドバイスをもらいました。進路となかなか結び付かなくて苦戦しましたが、何とか書き上げたレポートを冊子のかたちにまとめることができました。



名 前	テ ー マ
倉田 蓮也	労働力をITでカバーするために
桑田 考彬	高齢者や身体障害者が一人で自動車に乗り移動できる社会を実現する
小山 大輔	子供から大人までの人々が健康に運動やスポーツに取り組むことができるような社会の実現
塚本 崇太	誰もが安心して暮らせる社会～発展途上国の発展～
平木 海翔	運動不足に苦しむ世界の人々をスポーツで助ける～生活習慣を改善するために～
廣川 空歩	海の資源を守り、海を豊かにする
藤原 啓伍	すべての人が明るい未来を送るには～すべての人に明日という希望を～
澁川 蒼太	男女差別をなくして経済成長をする
細川 構佑	安心して通れる道づくり
松本 歩通	たくさんの子供に夢と希望を抱いてもらい、不登校児童生徒を一人でも多く減らし、日本の学力向上、文化・経済の発展をめざす
三島 優星	人々が安心して暮らせる建物(家)を建てる
箕島 秀和	誰もが安心して暮らせる持続可能な社会に向けて
村上 夏一	持続可能な街づくりと地域社会～充実した消費生活のために～
山邊 秀太	理学療法で少子高齢化社会に貢献
柚木 颯太	高齢者が健康に暮らせる社会
井上 萌衣	発展途上国の識字率向上を目指すには
江口穂乃香	貧困による不健康者をなくすために
撰 京 果	図書館の利用者を増やすために
岡 愛 奏	待機児童を少しでも減らす
小川すみれ	みんなが幸せになるために
坂本 佳澄	世界中のお母さんが安心して出産・育児できる環境づくり～助産師を通じた幸せづくりのお手伝い～
高橋 杏奈	美容関係の仕事を今よりも良い職場に
佐藤 鳴美	子供が安心・安全に過ごすために
寺下 成葉	みんなが笑顔になれるような食品の開発企画をする仕事～パートナーシップで目標を達成～
巾下弓琳子	多文化共生社会の実現
深川那奈恵	高齢者や障がい者の人たちが安心して過ごせる質の善い介護
松本 花音	野生の動物による被害の改善
三島 梨奈	高齢者が施設の中で快適に過ごすことができる介護
三谷 伊織	高齢者の働きやすい職場の確立
宮澤なつ海	発展途上国の国々の子供たちに質の高い教育を
安田 穂風	待機児童を少なくするために

卒業レポート集「はじめに」より

SDGsって何？ 初めて聞く言葉。先生にパンフレットをもらい動画も見んだけど…、ハテナは増えるばかり。世界にとって重大な課題だというのは何とか理解できるけど、それが僕たちの生活とどんな関係があるというのか。これまで学んできたことをふまえ、自分の進路と結びつけて、卒業レポートを書くって…さっぱりわからない。僕たちとSDGsの出会いはこんな感じだった。

(中略)

正直言って、僕たちは现阶段では世の中を見るSDGsという眼鏡を手に入れたに過ぎない。今まで見えなかったものが見えてくる、生きていくうえで大切な眼鏡だ。高校生になれば世界も広がる。さらに社会人となり、地域の担い手となったとき、この眼鏡をかけて世の中と向き合い、身近なところから課題を解決していけるようになりたい。

10年後、20年後のみんなはどこで何をしているだろうか。15歳のころ思い描いていた夢が実現し、世界の課題が一つでも解決していることを願っている。